

精密循環器学の構築

Development of Precision Cardiovascular Medicine

野村 征太郎 先生

東京大学大学院医学系研究科 循環器内科 特任助教
システム循環器学研究室グループリーダー



日時： 2022年11月28日（月）午後4時30分～午後6時30分

場所： 神戸大学大学院医学研究科 外来診療棟・A講義室

<https://kobe-u-ac-jp.zoom.us/j/86573269096> パスコード 740384

生命は「遺伝子－分子－細胞－臓器－個体」という複数のレイヤーで構築されるシステム構造によって構成されており、疾患はその破綻によって生じると考えられます。循環器疾患は心臓・血管を構成する多彩な細胞が織り成す複雑な生命現象ですが、シングルセル解析によってその詳細な分子機序が明らかになり、遺伝子治療やゲノム編集によってシステム構造を修正できるようになってきました。さらに、近年のゲノム・オミックス解析によってヒトにおける疾患システム構造を理解できるようになり、個々の患者の分子病態を理解できるようになってきました。そこで本講演では、個々の循環器疾患患者の発症要因を分子レベルで理解して最適治療を提供する精密医療を実践するための基盤的学問（精密循環器学）を構築しようとする私の取り組みをご紹介します、皆さまと議論できればと考えています。

1. Nomura S*, ..., Komuro I. Spatiotemporal transcriptome analysis reveals critical roles for mechano-sensing genes at the border zone in remodeling after myocardial infarction. *Nature Cardiovasc Res* in press. *Corresponding author
2. Nomura S*, ..., Komuro I. Cardiac fibroblasts regulate the development of heart failure via Htra3-TGF- β -IGFBP7 axis. *Nature Commun* 13, 3275 (2022). *Corresponding author
3. Nomura S, ..., Komuro I. Cardiomyocyte gene programs encoding morphological and functional signatures in cardiac hypertrophy and failure. *Nature Commun* 9, 4435 (2018).

主催：神戸大学メディカルトランスフォーメーション研究センター（担当：薬理学分野 078-382-5443）